

編集後記

若輩ながら編集委員を務めさせていただきました。学生の頃から愛読しているプラズマ・核融合学会誌の編集に携わることができ、大変に光栄な機会でした。編集委員の先生方、事務局の皆様、そして私の企画記事の執筆をご快諾いただいた先生方へ、この場を借りて心から御礼申し上げます。さて、編集後記の執筆依頼をいただき、何を書こうかと思案したのですが、「わたしとプラ核学会誌」という小学生の作文のようなタイトルで筆を進めます。

私が学生の頃に所属していた研究室は“プラズマ”というキーワードがつけば何でもやるような研究室でした。そのため、核融合プラズマから産業プラズマまで幅広くプラズマの記事が掲載されているプラ核学会誌は、プラズマの勉強するのにまさにうってつけの雑誌で、毎月楽しみに愛読していました。その中でも楽しみにしていたのは、記事の最後にある著者紹介でした。学生の頃は、大学や研究所の先生方はさぞ高尚な方々なのだろうと思っていたのですが、いざ著者紹介を読んでもみると、健康の

話や趣味の話、ご家族の惚気話などが満載で、「この人たちも人間なんだなー」と思い、親近感が湧いたのを覚えています（その後、年会の懇親会でお酒を飲みながら大笑いする先生方を見て、上記の思いは確信に変わりました）。学会誌という一見無機質に見える学術雑誌ですが、そこに垣間見える人間味がプラ核学会誌の魅力の一つであると思います。

最近、プラズマ分野以外の方とお話しする機会が増え、話の流れでプラ核学会誌の編集委員をやっていることを伝えると、分野外の方でも「読んだことある！」という人によく会います。やはりオンラインかつフリーで読める学会誌ということで、分野外にも読んでいる方がいることを実感し、編集委員活動のモチベーションとなりました。

これからも門戸が広く、人間味に溢れた本学会に貢献できるよう、微力ながらも尽力したいと思います。プラズマ・核融合学会の益々のご発展をお祈りし、筆をおきます。
(竹崎太智)

プラズマ・核融合学会 役員

会 長	安藤 晃			
副 会 長	上田良夫	花田磨砂也 (男女共同参画委員長)		
常務理事	市口勝治 (総務委員長)			
理 事	渥美寿雄 (企画展示検討委員長)	出射 浩 (編集委員長、支部・地区研究連絡会委員長)		
	井 通暁	大勢持光一 (財務委員長)	大原 渡 (企画委員長)	金子俊郎 (年会運営委員長)
	村上 泉 (推薦委員長:研究助成)		横峯健彦 (推薦委員長:学会賞)	
	居田克巳 (研究部会委員長)		兒玉了祐 (広報委員長)	白藤 立
	仙波智行	田中康規	林 伸彦	藤田隆明
監 事	前田達志	立松芳典		

プラズマ・核融合学会 領域長

基 礎 井 通暁(東大) 応 用 白藤 立(大阪公立大) 核融合プラズマ 林 伸彦(量研) 核融合炉工学 上田良夫(阪大)

プラズマ・核融合学会誌編集委員会

編集委員長・チーフエディタ: 出射 浩(九大) 副委員長: 村上 泉(核融合研)
エディタ: 稲垣 滋(京大), 古閑一憲(九大), 重森啓介(阪大), 高橋裕己(核融合研), 石澤明宏(京大), 大矢恭久(静岡大)
編集委員: 伊神弘恵(核融合研), 池田善久(愛媛大), 市原大輔(九工大), 宇藤裕康(量研), 岡本征晃(石川高専), 大宅 諒(九大), 恩地拓己(九大), 勝川行雄(国立天文台), 川手朋子(核融合研), 川面洋平(宇都宮大), 小島完興(量研), 小林達哉(核融合研), 佐々木渉太(東北大), 佐野孝好(阪大レーザー研), 神藤勝啓(原子力機構), 關 良輔(核融合研), 高橋宏幸(東北大), 竹崎太智(富山大), 田中 学(九大), 富田健太郎(北海道大), 中村 誠(Helical Fusion), 中野治久(核融合研), 針谷 達(岐阜大), 皇甫度均(筑波大), 福本正勝(量研), 古川武留(神戸大), 森田大樹(宇都宮大)

乱丁・落丁本は、ご面倒ですが学会編集委員会宛ご送付ください。送料当方負担にてお取り替えいたします。

プラズマ・核融合学会誌第100巻第4号

編集・発行
〒464-0075 名古屋市中種区内山3丁目1-1 4階 印刷 株式会社荒川印刷
一般社団法人 プラズマ・核融合学会 編集委員会 2024年(令和6年)4月25日
Tel. 052-735-3185 Fax. 052-735-3485
E-mail: plasma@jspf.or.jp URL: <https://www.jspf.or.jp/> 定価1,430円(本体1,300円)

本誌に掲載された寄稿等の著作権は一般社団法人プラズマ・核融合学会が所有しています。